

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.371

発行日 平成30年(2018年)8月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883(直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問 2-3面
- 新しい常任委員会委員等が決まりました . 4面
- 議案等審議結果一覧 4面
- 政府等への意見書、決議 4面
- 陳情審議結果 4面

第二回 市議会定例会

第二回定例会は、六月十二日から二十七日まで開催されました。今議会では、議会運営委員会委員、各常任委員会委員の選出などの議会人事が行われたほか、二十三人の議員による一般質問が行われ、議案では、「武蔵野市市税条例等の一部を改正する条例」など十五件の市長提出議案、「国の規制緩和による新たな形態の宿泊事業に関し対策を求める意見書」など五件の議員提出議案が審議されました。

市税条例等の一部を改正する条例を可決

六月十九日の総務委員会の審査を経て、六月二十七日の本会議において、「武蔵野市市税条例等の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました。今回の改正は、地方税法等の一部を改正する法律の施行による地方税法の改正等に伴うほか、所要の事項に関し改正するものです。主な内容は、平成

三十三年度以後の各年度分の個人の市民税について、非課税措置の対象となる障害者、未成年者、寡婦および寡夫の前年の合計所得金額を百二十五万円以下から百三十五万円以下に引き上げるものです。また、平成三十三年度以後の各年度分の個人の市民税における基礎控除および調整控除の適正化につ

いて、前年の合計所得金額が二千五百万円を超える所得割の納税義務者について、これらの適用はできないこととされます。

このほか、市たばこ税について、税率を平成三十年十月一日から平成三十二年九月三十日までは千本につき五千六百九十二円、平成三十二年十月一日から平成三十三年九月三十日までは千本につき六千二百二十二円、平成三十三年十月一日以後は千本につき六千五百五十二円に段階的に引き上げるものです。また、製造たばこの区分に「加熱式たばこ」の区分を新設し、課税方式を段階的に見直すとともに平成三十年十月一日、平成三十二年十月一日および平成三十三年十月一日前に売り渡し等が行われた製造たばこを、これらの日に販売のため所持する一定の卸売り販売業者等および小売販売業者に対して、手持品課税を行うものです。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例を可決

六月二十日の文教委員会の審査を経て同月二十七日の本会議において、「武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました。

本条例は、国の進める幼児教育の段階的無償化に向け、子ども・子育て支援法施行令が改正されたことに伴い、改正を行うものです。これにより、認定こども園（幼稚園部分）および新制度移行幼稚園を利用されている、市民税の所得割額が七万七千円以下のひとり親世帯等以外の世帯に対する負担軽減措置が、四月分から拡大されます。

Photo Gallery

「千川上水の鯉」

撮影：長谷川 裕 (武蔵野市)
場所：更新橋付近 (2018.6.6)

道の植木がきれいに刈り込まれた千川上水沿いを散歩していると、小川の水の流れもよく見えるようになった。清流に遊泳している鯉がいたときはいつも童心に返ったように癒やされる。



託児サービスのお知らせ

武蔵野市議会では、平成30年6月定例会より本会議傍聴に伴う託児サービスを下記の概要で実施しています。

9月からは、定例会中の本会議に加え、常任委員会および外環道路特別委員会の傍聴も対象に実施します。

○時間：午前10時から午後5時まで（傍聴時間内、3時間まで）

○場所：議会第2応接室

○対象年齢：6か月から就学前までの乳幼児

○定員：同時に5名まで（申し込み順）

○費用：無料

○持ち物：飲み物、着替え、おむつなど

○申し込み：会議開催日の2日前（土・日曜、祝日除く。）の正午までに、申込書（市議会ホームページよりダウンロードできます。）に必要事項（傍聴日・時間、傍聴者の氏名、住所、連絡先、子の氏名、性別、生年月日など）をご記入の上、電話、メール、FAXでお申し込みください。

※当日、健康調査票をご記入いただきます。

※会議開催日につきましては、市議会ホームページ、市報などで事前にご確認ください。

○詳細は議会事務局へお問い合わせください。

☎60-1882



一般質問

第2回定例会では6月12日、13日、14日に23名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第2回定例会分は8月23日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

セクハラ根絶に向けた取り組みの推進を



山本ひとみ 議員

問 セクハラは、強い立場にいる側が弱い立場の者に行う人権侵害行為と考えるが、市役所内の過去5年間の相談件数と内容は。

答 平成27年度1件、28年度1件、30年度1件で、主な内容は上司のセクハラと思われる言動に対する相談などである。

問 ペットの飼い主が高齢化等により病院や施設に入所した場合、飼い猫が野良猫になる例があるが、福祉分野と連携し、事前に対応を話し合うことは検討できないか。

答 ペットに関する手続きや世話は介護保険サービスの対象外だが、最後まで責任を持って飼えるように、さまざまな啓発等必要なことをホームページ等で周知したい。

新クリーンセンターでの5回の火災は異常事態と認識せよ



小美濃安弘 議員

問 新クリーンセンターでは、この半年ですでに5回も火災・発煙事故が発生しているが、これが正常な状態だと考えているのか。

答 皆様からのご心配に対し、解決しなければならぬと感じているが、正常か異常かどうかで判断することではないと考える。

問 設計事業者は一連の火災・発煙事故について、設計段階では予測できなかったと発言しているが、設計上の問題である可能性を否定できない。事業者にはペナルティを科す考えはあるのか、見解を伺う。

答 火災については一定の想定をしており、要求水準書の内容を満たしているため、事業者にはペナルティを科す考えはない。

「武蔵野の文化」を土台に、新たなまちづくりと教育等を



笹岡ゆうこ 議員

問 本市の歴史や市民性等を文化と捉え、第六期長期計画等に位置づけるべきでは。

答 市民自治の理念を大切に市民参加で市のあるべき姿を議論しており、必要に応じて長期計画等に位置づけることを検討したい。

問 都市公園法改正を踏まえ、公園等での市民の活動を制限しない工夫をすべきでは。

答 規制が多いと認識しており、市民の地域活動等に影響がある制限を考える際は、市民の理解と協力が得られるよう検討したい。

問 AIの台頭等を見据えた教育の方向性は。

答 大きく教育が変わるはざまに在り、知識、思考力、判断力や人間性等をバランスよく育成することが重要と考えている。

介護保険制度の現況と課題、展望に対する考えは



深沢達也 議員

問 介護保険制度に関し、①制度の体系に位置づけられている社会保障への基本認識は②課題である介護・福祉の人材確保にどう取り組むか③今後の制度運営の在り方は。

答 ①長生きはめでたいことだが病気などのリスクを伴うため、その軽減が社会保障制度の役割だと認識している②2025年までに新たに320人以上のヘルパーの確保が必要と推計し、今年度は地域包括ケア推進人材育成センター（仮称）を設置して、人材のすそ野の拡大と確保に努める③負担可能な保険料水準に配慮し、居宅サービスを重視しつつ施設整備を行うなど、バランスを取りながらサービスを充実させていく。

更生支援・再犯防止の取り組みを



下田ひろき 議員

問 再犯防止推進計画について、①市の見解は②担当部署の設置や明確化が重要では。

答 ①罪を犯した人が犯罪や非行を繰り返さず、再び社会を構成する一員となるよう指導支援することは、市民の安全・安心な暮らしにもつながると考える②当面は保護司会武蔵野分区の事務局を担う地域支援課を中心として計画の必要性の検討等を進める。

問 ドローンの利活用に関し、研究が必要と考えるが、見解は。

答 導入事例も増えているが、課題検証も必要である。ドローン自体の利活用と併せ、防災訓練などへの市民参加を呼びかけるためのツールという視点からも研究したい。

国の規制緩和による宿泊事業に良好な住環境を守る対策を



内山さとこ 議員

問 東京都に許可申請があった緑町の簡易宿所について事実経過および市の対応を問う。

答 旅館業法に基づく都保健所からの意見照会に対して、安全確保と市との調整を要望し、事業者に住民へ説明を行うよう求めた。

問 規制緩和による民泊新法や改正旅館業法の施行は6月15日である。住民の不安を払拭すべく、市旅館・レンタルルーム規制条例の改正等緊急に対策を行うべきでは。

答 事業者に対し、住民への事前説明と市へ説明内容の報告、立ち入り検査などができるよう検討し、9月議会上程を目指したい。このほか、小中一貫教育と「自己有用感」についての質問がありました。

首都直下地震に備え、さらなる防災対策の充実を



落合勝利 議員

問 災害時用トイレが設置されていない公園の具体的な整備はどのように進めるか。

答 公園の新設またはリニューアル時に併せ整備を進めており、他の可能性についても地域別のバランスを踏まえ検討したい。

問 地域別防災マップを作成してはどうか。

答 防災マップの大幅な改訂は実施していないが、防災意識を高める意味でも重要と考える。エリア分けも含めて検討したい。

問 クリーンセンターにおける一連の火災・発煙事故に対する見解と対策は。

答 一連の事故について重く受け止めている。設備の改修を行うとともに、収集時と収集後のごみの内容物の確認を強化したい。

子ども・子育てネットワークの形成へ誘導支援策の拡大を



山本あつし 議員

問 子ども・子育てネットワークの形成に関し、①保育施設のコミュニティ機能向上に向けた市の誘導策は②多様な主体による子育て支援に対し、支援策の拡大が必要では。

答 ①さまざまな機会を捉えて意見交換を行う中で、どういった支援ができるか検討したい②担い手の発掘と、それをつなぐ取り組みが重要であり、引き続き検討していく。

問 子どもの人権の観点から、ゼロ歳から18歳までのすべての子どもを対象とした、独立機関としての子どもセンターの設立を求めるが、見解は。

答 第六期長期計画や第五次子どもプラン策定の中で、議論し検討すべき課題と考える。

小学校、中学校のさらなる体験教育の充実を



ひがしまり子 議員

問 スケールの大きな人間形成が育まれることを期待し、学校での体験授業の一環として、農業体験などを行ってはいかがか。

答 自然体験の機会が少ない中、地域と連携、協働した体験活動を学校で行うことは重要な機会である。今後も総合的な学習の時間や地域での体験活動を充実していきたい。

問 武蔵境駅北口市有地のQ u O L a屋上のテントは、テントの域を超えていると考えるが、行政指導は行ったのか伺う。

答 建築物にならないよう、屋根を撤去しなければならない旨伝え、複数回指導を行った。しかし改善が見られなかったことから、行政監察として是正指導を行った。

公共サービスの民間開放と縮小する市内事業者の育成を



竹内まさおり 議員

問 本市の市政センターは、外部化が可能であり必要だと考えるが見解を伺う。

答 これまでの検討の経緯も踏まえ、他市の情報を注視していきたい。

問 三鷹市は平成25年に市政窓口の民営化を完了し、土日や夜間等の開所時間延長や運営費削減をしたが、どのように評価するか。

答 私は、他市を評価する立場にない。

問 敬老福祉事業の友愛訪問で贈るお菓子約1,200万円は、市外百貨店より随意契約で購入している。発注方法の工夫で市内事業者の受注機会を確保できると考えるが見解は。

答 提供可能な事業者は限られるが、高齢者や赤十字奉仕団の意向も踏まえ選考したい。

「自助・共助・公助・近助」で防災・安全対策の推進を



浜田けい子 議員

問 飲料メーカーと協定を締結し、災害時対応型自販機の設置等をすべきだが見解は。

答 市の関連施設に4月から設置された自販機は災害時対応型となっており、今後の設置促進について検討していきたい。

問 子どもの安全対策強化が重要と考えるが、生活安全計画の具体的な内容を伺う。

答 市民安全パトロール隊やホワイトイーグルによる見守り・巡回を子どもたちの登下校等の時間帯に重点的に実施し、防犯カメラも必要に応じて設置を検討していきたい。

問 管理不全な空き家の対策について伺う。

答 地域コミュニティの力という視点も取り入れて、空家等対策計画の策定を行いたい。

駐輪場不足の早期解決、満空情報のウェブ化を望む



大野あつ子 議員

- 問 三鷹駅北口周辺の駐輪場確保の見通しは。
- 答 定期利用の弾力的な利活用等、稼働率の向上に努めるとともに、周辺余剰地の交渉を進め、駐輪場不足を解決していく。
- 問 駐輪場満空情報をリアルタイムでウェブ上で提供すべきと考えるがいかがか。
- 答 ウェブ化を前提に管理者と協議し、機械化されている駐輪場から検討を進めている。
- 問 旅館業法における簡易宿所営業に関し、区部は独自条例を制定できるが、本市、三多摩地域はできない。平等でないが見解は。
- 答 多摩格差であると認識しており、都へ引き続き条例の見直しを要望するとともに関係機関と情報を共有し課題に取り組むたい。

障がい児の通学支援や、重いランドセルへの対策を求める



川名ゆうじ 議員

- 問 障害者基本法の改正を踏まえ、障がい児が普通学級など固定学級以外へ通学する際の支援方針を早期に検討すべきではないか。
- 答 支援人材の確保等の課題があり、財政的な面も含め、今後教育委員会と健康福祉部等とで連携して、検討したい。
- 問 ランドセルや通学かばんが重くなり、身体等への影響も予想される。通学時の荷物の重さを調査して各学校へ情報提供し、荷物の在り方を協議してはいかがか。
- 答 校長会などの機会を通じて、実態や今後の在り方について話をしていきたい。このほか、パートナーシップ証明書の発行についての質問がありました。

オスプレイ配備撤回の意見を上げ平和施策の推進を



しばみのる 議員

- 問 米軍横田基地へのオスプレイ配備撤回の意見を上げるべきと考えるが、見解は。
- 答 東京都市長会から26市の総意として要請したが、今後も市長会を通じて周辺自治体と情報交換し、必要な支援に協力したい。
- 問 今後の平和施策に対する見解を伺う。
- 答 引き続き平和事業実行委員会の協力を得て、継続的に平和啓発事業に取り組むたい。
- 問 吉祥寺東町の市有地を活用し、早期の福祉施設整備を求めるが、市民の意見や要望の集約をどのように進めるのか。
- 答 議会での質疑や地域の方からのご意見を踏まえつつ、地域の課題を共有し、引き続き対話を重ねて検討を進めていく。

母子健康手帳の記録に対する見解は



藪原太郎 議員

- 問 母子健康手帳で月齢に応じた確認項目を記録する際、障害を持つ子の場合「いいえ」の回答が増えることが予想されるが、これをどのように捉えているか。
- 答 手帳の様式は省令で定められ、早期の気付きにより療育など必要なサービスにつながるため意味があると考え、「いいえ」と答えた方へは丁寧にフォローしている。
- 問 子どもへのメディアリテラシー教育として、著作権法違反作品利用による影響を含め、コンテンツを守る啓発を行うべきでは。
- 答 著作権を守ることは、人を大切にするにつながり、今後も引き続きメディアリテラシーについての啓発をしていく。

同性パートナーシップ証明書制度の導入を求める



西園寺みきこ 議員

- 問 男女平等に関する意識調査では「同性婚があってもよい」との回答が半数を超えているが、同性パートナーシップ証明書制度導入の検討状況は。
- 答 次期男女平等推進計画策定の中で検討し、市民理解を得て実現に向け取り組むたい。
- 問 自然観察園の「地中熱利用設備試験的導入」は効果測定可能なシステムだったのか。
- 答 導入前後の園全体での電気使用量の比較は可能だが、空調設備に限定したデータはない。導入後に電気使用量が増加したため、原因の追及と運用改善を研究している。
- 問 洗剤等化学物質による香害の相談件数は。
- 答 消費者相談は過去5年間に7件あった。

市は、違法なことはもちろんグレーなこともさせないべき



木崎 剛 議員

- 問 武蔵境駅北口のQuOlaの屋上利用に関し、テナント事業者に法律違反があったと考えるが、違反内容と指導状況を伺う。
- 答 鉄骨フレームの可動式屋根については、屋根として広げた状態が存置された実態をもって指導の対象とすることを伝えた。現地確認をしたところ、可動式屋根を外していたため建築物に当たらないことを確認した。テントについては畳まない状態があったため事情聴取により違反を確認し、是正指導を行い、是正計画書を求めた。現在は是正を確認し、見守りを行っている。テントの屋根および壁は、木の枠の中に片づけることが原則である。

子どもを主体にした教育・子育て支援の推進を



斉藤シンイチ 議員

- 問 スクールソーシャルワーカー（SSW）を導入したことによる実績、評価、課題は。
- 答 SSWは家庭環境に課題のある子どもや保護者を、市役所関係部署、民生委員、医療機関等の支援機関につなげることで、状況の改善を図ることを目的に活動している。平成29年度の相談支援実績数は、小学生120名（前年40名）、中学生241名（前年208名）で、SSWの役割は年々浸透してきている。今後、相談支援へのニーズは増えていくことが想定され、また、国もSSWを全中学校区に配置することを目標としていることから、本市の今後の体制は検討課題である。

安全・安心なまちへ、独自の児童見守りシステムの導入を



堀内まさし 議員

- 問 安全情報に関して、市内の学校で共通の取り扱い・対応基準があるのか伺う。
- 答 共通基準は作成しておらず、情報に対する対応は各学校の判断に委ねている。
- 問 子どもが安心して過ごせるような独自の児童見守りシステムの導入について見解は。
- 答 子どもが犯罪に遭わないよう、命を守るための安全対策についてしっかりと検討し、具体的な取り組みを行っていきたい。
- 問 QuOlaの違反建築物に関しては厳しく取締りを行うべきだが、今後の方向性は。
- 答 QuOlaの屋上のテントの扱いについては違反が確定しているため、厳しく対応していかなければならないと考えている。

クリーンセンター火災、病院再生の焦眉の課題解決を



深田貴美子 議員

- 問 クリーンセンターは、「建設されて良かったと思えるような施設とする」と要求水準書中にある。火災事故に対し市長はひと事のような答弁だが、事故の責任を問う。
- 答 電化製品の中の電池の分別に言及してこなかった。燃えないごみ、有害ごみの分別にご協力いただけるよう努力していく。
- 問 難航している「吉祥寺南病院」の建て替えは、周辺2haの容積率緩和を前提としているが、①固定資産税への影響は②南町コミセンとの等価交換や、品川区等の公共施設と病院の複合化等の手法の検討は。
- 答 ①答弁は差し控えたい②各種法令や周辺環境への課題が多く、複合化は困難である。

小中一貫教育の検討は市民合意を大前提に



橋本しげき 議員

- 問 小中一貫教育検討委員会答申に4・3・2制という言葉がなく、合理的な根拠が示せなくなってきたと考えるが見解は。
- 答 形式的な学年区切りではなく義務教育9年間の系統性、連続性をいかに高めるかという視点で議論してきた結果と考えている。
- 問 現在の小学校12校と中学校6校が施設一体型義務教育学校12校になれば、結果として統廃合になると考えるが見解は。
- 答 統廃合を目的として検討しているものではないが、結果的に学校数は減ることになる。
- 問 小中一貫教育の検討は、市民の合意を得ることが大前提だと考えるがいかがか。
- 答 市民意見を聴くことは重要と考えている。

スポーツ環境の充実を



きくち太郎 議員

- 問 スポーツ環境について①既存施設の修繕に対する見解は②照明設置の考えを伺う③障害を持った方々向けに整備すべきでは。
- 答 ①利用者の安全に影響があるものを優先的に修繕している②夜間利用の要望は認識しており、どのように市民がスポーツをする時間を増やせるか研究したい③スポーツ振興計画に基づき必要な整備をしており、障害者スポーツを支える活動を推進したい。
- 問 コミセンの窓口当番手当は時給780円とのことだが、引き上げるべきではないか。
- 答 手当は20年間変更をしていない。今後のボランティアやコミュニティの在り方等を含め、総合的に検討したい。

人生100年時代の地域版働き方改革と社労士の活用を



蔵野恵美子 議員

- 問 ダブルケア支援の企業講座やがん就労支援、うつ病等休職者へのリワークプログラム、小・中学生キャリア教育等に社労士を活用し実践的支援や学びを提案したいが。
- 答 ニーズや効果を把握し充実を図っていく。
- 問 社労士による指定管理者への労働条件審査の導入を提案したいが見解を伺う。
- 答 指定管理者モニタリングの中に労働条件審査の趣旨に沿った項目の盛り込みを検討しつつ、社労士の活躍も検討していきたい。
- 問 近所での短時間・短期間就労へのニーズは低くない。地域雇用活性化に向け、全世代型人材センター創設を提案するが見解は。
- 答 働く目的に応じた啓発等を研究したい。

新しい常任委員会委員等が決まる

武蔵野市議会の四常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会... 武蔵野市議会の四常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会... 武蔵野市議会の四常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会...

総務委員会
しばみのる
落合 勝利
山本あつし
与座 武



文教委員会
ひがしまり子
笹岡ゆうこ
本間まさよ



厚生委員会
藪原 太郎
土屋美恵子
山本ひとみ
大野あつ子



建設委員会
小美濃安弘
深沢 達也
竹内まさお



議会運営委員会
橋本しげき
西園寺みきこ
笹岡ゆうこ



議会広報委員会
しばみのる
川名ゆうじ
堀内まさし



※5月1日から10月31日までの間、クールビズとして、軽装で活動しています。

◎印：委員長 ○印：副委員長

議案等審議結果(議決)一覧

第2回定例会

【市長提出議案(15件)】

- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市市税条例の一部を改正する条例)
専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例)
武蔵野市議会議員及び武蔵野市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
武蔵野市市税条例等の一部を改正する条例
武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例
武蔵野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
武蔵野市福祉型住宅管理条例の一部を改正する条例
武蔵野市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
平成30年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回)
平成30年6月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例
平成30年6月における武蔵野市特別職の職員の期末手当に関する条例
平成30年6月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例
武蔵野市高齢者福祉サービス事業の利用に関する条例の一部を改正する条例

【諮問(1件)】

- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
人権擁護委員に島森和子氏を候補者として推薦することについて、市議会の意見を求めるもの。

【議員提出議案(5件)】

- 主要農作物種子法廃止に際し、市民の食糧主権と食の安全を守るため、公共財としての日本の種子を保全する新たな法整備と施策を求める意見書
クリーンセンター発煙・火災事故対策における松下玲子市長の姿勢に対して猛省を求めるとともに徹底的な原因究明と再発防止策を求める決議
CRPS(複合性局所疼痛症候群)の難病指定を要望する意見書
国の規制緩和による新たな形態の宿泊事業に関し対策を求める意見書
リチウムイオン電池の特性啓発と資源化推進を求める意見書

議事局

市議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。
TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/

政府等への意見書

主要農作物種子法廃止に際し、市民の食糧主権と食の安全を守るため、公共財としての日本の種子を保全する新たな法整備と施策を求める意見書

国の規制緩和による新たな形態の宿泊事業に関し対策を求める意見書

リチウムイオン電池の特性啓発と資源化推進を求める意見書

決議

クリーンセンター発煙・火災事故対策における松下玲子市長の姿勢に対して猛省を求めるとともに徹底的な原因究明と再発防止策を求める決議

陳情審議結果

採択

主要農作物種子法廃止に際し、市民の食糧主権と食の安全を守るため、公共財としての日本の種子を保全する新たな法整備と施策を求める意見書の提出を求めることに関する陳情

意見付き採択

市・都民税特別徴収税額の決定・変更通知書への個人番号を記載しない取り扱いの徹底等に関する陳情

意見書
CRPS(複合性局所疼痛症候群)の難病指定を要望する意見書

永年勤続議員表彰

5月30日開催の第94回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会より永年勤続議員として下記の議員が表彰され、その伝達式が6月12日の本会議において行われました。

●15年以上勤続 土屋 美恵子 きくち 太郎

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。

※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主・市民クラブ
堀内まさし
土屋美恵子
小美濃安弘
与座武

日本共産党武蔵野市議団
しばみのる
本間まさよ

民主生活者ネット
藪原太郎
西園寺みきこ
深沢達也

むさしの志民会議
深田貴美子
下田ひろき

空
山本あつし
齊藤シンイチ

会派に属さない議員
内山さとこ

市議会公明党
大野あつ子
落合勝利

会派に属さない議員
山本ひとみ